

## 全員協議会会議録

---

1	開 会	1
2	あいさつ	1
3	議会報告会・意見交換会及び高校生と矢板市議会との意見交換会の報告について	1
4	議 題	3
	(1) 協議事項について	3
	① 会期、議事日程及び議案の取扱いについて	3
	(2) 報告事項について	4
	① 旧西小学校の利活用について	4
	② 「矢板市自殺対策計画」の策定について	5
	③ 令和元年度矢板市中学生海外派遣事業について	6
5	その他	7
	(1) 矢板市長選挙の日程等について	7
	(2) その他	8
6	閉 会	8

○ 出席者

【 議員 16 人 】

- ① 石 塚 政 行
- ② 掛 下 法 示
- ③ 神 谷 靖
- ④ 中 里 理 香
- ⑤ 高 瀬 由 子
- ⑥ 櫻 井 惠 二
- ⑦ 藤 田 欽 哉
- ⑧ 佐 貫 薫
- ⑨ 伊 藤 幹 夫
- ⑩ 関 由 紀 夫
- ⑪ 小 林 勇 治
- ⑫ 和 田 安 司
- ⑬ 宮 本 妙 子
- ⑭ 石 井 侑 男
- ⑮ 中 村 久 信
- ⑯ 今 井 勝 巳

【 欠席議員 】

なし

【 説明員 】

- ① 市 長
- ② 副市長
- ③ 教育長
- ④ 総合政策部長
- ⑤ 総合政策課参事兼総合政策課長
- ⑥ 秘書広報課長
- ⑦ 総務部長兼総務課長
- ⑧ 税務課長
- ⑨ 健康福祉部長兼社会福祉課長
- ⑩ 高齢対策課長
- ⑪ 子ども課長
- ⑫ 健康福祉部参事兼健康増進課長
- ⑬ 市民生活部長兼くらし安全環境課長
- ⑭ 市民課長
- ⑮ 農林課長
- ⑯ 商工観光課長
- ⑰ 経済建設部長兼建設課長
- ⑱ 都市整備課長
- ⑲ 会計管理者兼出納室長
- ⑳ 教育部長兼教育総務課長
- ㉑ 生涯学習課長
- ㉒ 選挙・監査事務局長
- ㉓ 農業委員会事務局長
- ㉔ 上下水道事務所長兼水道課長
- ㉕ 下水道課長
- ㉖ 総務課行政担当主幹

齋 藤 淳一郎  
横 塚 順 一  
村 上 雅 之  
三堂地 陽 一  
室 井 隆 朗  
高 橋 弘 一  
塚 原 延 欣  
星 野 朝 子  
石 崎 五百子  
沼 野 晋 一  
田 城 博 子  
細 川 智 弘  
小野寺 良 夫  
柳 田 恭 子  
和 田 理 男  
村 上 治 良  
津久井 保  
柳 田 豊  
永 井 進 一  
小 瀧 新 平  
山 口 武  
森 田 昭 一  
大谷津 敏美智  
河 野 和 博  
齋 藤 正 樹  
佐 藤 賢 一

【 欠席説明員 】

なし

【 議会事務局 】

- ① 事務局長 薄 井 勉
- ② 副主幹 黒 崎 真 史
- ③ 主査 水 沼 宏 朗

## 1 開 会

---

○議長（石井侑男） 全員協議会を開会いたします。 (10:00)

## 2 あいさつ

---

○市長（齋藤淳一郎） おはようございます。

全員協議会の開会に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

本日、第 359 回矢板市議会定例会を招集しましたところ、議員各位におかれましては、公私とも御多用中にもかかわらず、御参集を賜りまして誠にありがとうございます。

今回、市当局から提出いたします案件は、市長の専決処分事項承認 1 件、補正予算 6 件、条例の制定 1 件、条例の一部改正 6 件及びその他 2 件の計 16 件であります。

各議案及び報告事項につきましては、所管の部課長から説明いたしますので、よろしく御協議くださるようお願いを申し上げまして、簡単ではございますが挨拶とさせていただきます。

## 3 議会報告会・意見交換会及び高校生と矢板市議会との意見交換会の報告について

---

○議長 議会報告会運営委員長の報告を求めます。

○議会報告会運営委員長（中村久信） おはようございます。

議会報告会・意見交換会及び高校生との意見交換会の開催結果について、その概要を御報告申し上げます。

まず、議会報告会・意見交換会につきましては、10月9日、16日、27日の

日程で開催し、合計 66 名の市民の皆様に御参加をいただきました。

各回とも、議会報告及び市民の皆様との意見交換の 2 部構成とし、第 1 部は 9 月定例会での決算審査を中心とした報告を、第 2 部はテーマに基づいた意見交換を行い、貴重な御意見、御提言を賜ったところでございます。

今年度は、会場を矢板地区のみとし、テーマに沿った参加者が参加しやすい曜日、時間帯に設定したことで、子育て世代の方や、若手の経営者の方など今まで参加できなかった方も参加でき、多様な意見を頂戴できたことと考えております。

次に、高校生との意見交換会につきましては、11 月 5 日に矢板中央高校と、11 月 22 日に矢板東高校と、そして、11 月 26 日には矢板高校と意見交換を行い、合計 56 名の生徒さんに御参加をいただきました。各回とも、第 1 部でクイズ形式で議会の紹介をし、第 2 部で意見交換という形で実施いたしました。

矢板市において、高校生は、交流人口の一部を担う大変重要な存在でもあります。高校生との意見交換会は、市内外から見た若者の意見を聞くことができる貴重な機会であると再認識をしたところでございます。

議会報告会・意見交換会及び高校生との意見交換会で頂戴しました御意見等につきましては、12 月中に報告書としてまとめ、ホームページで公開するほか、議会報告会運営委員会内で協議を重ね、現在の矢板市において重要であると認識した御意見については、今後、常任委員会の調査事項に追加するなど、議会として調査研究を進めていける体制を整えることとしております。

その上で、来年度の議会報告会などで、その調査研究の結果や成果について御報告ができるよう、議会一丸となって取り組んでまいります。

最後に、お忙しい中、多くの皆様に御参加を賜りましたことに深く感謝を申し上げます。報告とさせていただきます。

## 4 議 題

---

### (1) 協議事項について

---

---

#### ① 会期、議事日程及び議案の取扱いについて

---

○議長 議会運営委員長の報告を求めます。

○議会報告会運営委員長（和田安司） 御協議申し上げます。

第 359 回矢板市議会定例会の議会運営について、議長から会期、議事日程及び議案の取扱いについて協議していただきたい旨の諮問がありましたので、去る 11 月 21 日午前 10 時から第 2 委員会室において、議会運営委員会を開催し、協議をいたしました。

説明のため、当局から市長、関係課長等の出席を求め、提出議案の件数、議長のもとに提出された一般質問通告者数、陳情の受理件数及びそれらの取扱い等について慎重に協議をした結果、本定例会の会期は、本日から 12 月 12 日までの 14 日間と決定いたしました。

議事日程につきましては、お手元に配付の日程表のとおりであります。

議案の取扱いにつきましては、議案第 1 号から議案第 16 号までの議案の審査について、それぞれの所管常任委員会に付託する予定であります。

何とぞ、議員各位の御協賛を賜りますよう、お願いを申し上げまして、報告を終わります。

○議長 ただいまの説明に対し、御質疑等はありませんか。

(なし)

○議長 ないようですので、次に進みます。

## (2) 報告事項について

---

---

### ① 旧西小学校の利活用について

---

○議長 説明を求めます。

○総合政策課長（室井隆朗） 資料はございません。

公募型プロポーザルを実施いたしましたので、その結果につきまして御報告をいたします。

このプロポーザルにつきましては、参加表明書の提出期間を10月18日～28日として、提案書の提出期間を10月31日～11月6日として事業者の募集を行いまして、提案者によるプレゼンテーション及びヒアリングを11月12日に実施いたしました。

参加表明がありました事業者は2事業者であり、さらに、提案書の提出期間内に提出がありましたのは、そのうち1事業者のみでありました。

そして、その1事業者につきましてプレゼンテーション審査を実施いたしました。その結果につきましては、要領で定めた基準点を満たすことができませんでしたので、優先交渉権者につきましては不採択となったところでございます。

今後の対応につきましては、基本方針は変えずに、募集方法を検討いたしまして、再募集をしていきたいと考えております。

説明は以上でございます。

○議長 ただいまの報告に対し、御質疑等はありませんか。

(なし)

○議長 ないようですので、次に進みます。

## ② 「矢板市自殺対策計画」の策定について

---

○議長 報告を求めます。

○健康増進課長（細川智弘） 資料をごらんください。

この計画は、各種団体等の代表の策定委員会、庁内職員の委員による検討委員会により原案を作成いたしました。

この原案に対し、広く市民の意見を募集するため、12月1日～20日、パブリックコメントを行います。閲覧場所は、健康増進課、3公民館、市ホームページでございます。

パブリックコメントを踏まえ、来年の1月には策定委員会を開催いたしまして、年度末の3月には完成する予定であります。

計画策定の趣旨は、平成28年に自殺対策基本法が改正され、市町村に自殺対策計画の策定が義務づけられたためでございます。

計画の期間は、令和8年度までの7年間とし、これは矢板市健康増進計画である第2期すこやか矢板21計画の最終年度に合わせて行います。

本市の過去6年間の自殺の現状は、表やグラフのとおりです。特徴として、自殺者数の約半数は60歳以上であり、年齢階層別割合も国や県より多くなっております。原因・動機別の自殺者数の割合では、「経済・生活問題」が国・県より多くなっております。

これらを踏まえ、課題を5つ挙げました。内容はごらんとおりです。

基本理念は、「気づき つなぎ 支えあうまち 矢板」といたしました。

数値目標は、年間4人以下、自殺死亡率12.5以下といたしました。国の目

標は 13 以下、県の目標は 14.6 以下ですので、それらより下回っております。

支援施策としては、国を挙げて全市町村が取り組む基本施策 5 つと、本市が独自に取り組む重点施策の 5 つです。各施策の内容はごらんとおりです。

自殺対策の推進体制につきましては、矢板市自殺対策連絡会で協議・検討を行います。また、矢板市健康づくり推進協議会に意見を求め、進捗状況の報告なども行っていきます。令和 3 年度には中間評価、令和 8 年度に最終評価を行います。

説明は以上でございます。

○議長 ただいまの報告につきまして、御質疑等はありませんか。

(なし)

○議長 ないようですので、次に進みます。

### ③ 令和元年度矢板市中学生海外派遣事業について

---

○議長 報告を求めます。

○教育総務課長（小瀧新平） 資料をごらんください。

中学生海外派遣事業につきましては、平成 27 年度から中学 2 年生を対象に、アメリカ合衆国ロサンゼルスを派遣先といたしまして、5 回目の実施となります。派遣の目的は、語学力を向上させ、国際性豊かな感覚を身につけるとともに、将来の地域社会の発展に資する人材を育成することにございます。

派遣団につきましては、矢板中学校校長を団長といたしまして、矢板中学校教諭 1 名、市教育委員会事務局指導主事 1 名が引率いたします。団員は、中学 2 年生 16 名で、添乗員 1 名を含めまして合計 20 名の派遣団となります。

なお、団員の選考は、35 名の応募者に対しまして書類審査及び面接を行い決

定しております。

派遣日程予定についてでございますが、派遣の日数につきましては、来年1月10日～16日の7日間でございます。ロサンゼルスに到着する1月10日～14日までの4泊5日がホームステイとなっております。その間、現地校での授業体験を初めとした交流を1日予定しております。ホストファミリーにつきましては、その現地校の生徒がいる御家庭にお願いをしております。

次に、出発式についてのごお願いとなります。1月10日に出発式を生涯学習館で行います。議員の皆様には出発式に御臨席を賜りまして、団員たちに激励の言葉などをおかけいただければと思いますので、よろしくお願いたします。

また、先のこととなりますが、帰国報告会を3月14日に行います。この報告会で成果の発表をいたしまして、市民の皆様方や後輩への伝達の機会の一つとしていきたいと考えております。こちらにつきましても、御臨席を賜りますよう案内させていただきます。

説明は以上でございます。

○議長 ただいまの報告につきまして、御質疑等はありませんか。

(なし)

○議長 ないようですので、次に進みます。

## 5 その他

---

### (1) 矢板市長選挙の日程等について

---

○議長 報告を求めます。

○選挙管理委員会事務局長（森田昭一） おはようございます。

来年4月に任期満了に伴う市長選の日程についてでございますけれども、この日程につきまして、来週12月2日（月）午前9時から選挙管理委員会を開催し、そこで決定する予定でございます。

この日程が決まりましたら、速やかに議員の皆様を初め、報道の皆様へ情報を提供したいと考えておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

なお、来週の月曜日は、ちょうど休会日の予定ということで、皆さんいらっしやいませんで、議員の皆さんに対しましてはお手持ちのタブレットのほうへ、また、報道の皆さんにおきましてはファクスで、情報を流したいと考えておりますので、あらかじめ御承知おきいただきたいと思ひます。

説明は以上でございます。

○議長 ただいまの説明に対し、御質疑等はありませんか。

（なし）

○議長 ないようですので、次に進みます。

## （2） その他

---

○議長 このほか、議員各位及び市当局からほかに何かありませんか。

（なし）

## 6 閉 会

---

○議長 以上をもちまして、全員協議会を閉会いたします。（10：19）

お疲れさまでした。